

令和8年度 企業説明会



採用情報



J A 庄内たがわの誕生

(おかげさまで合併30周年を迎えました)

J A 庄内たがわは、山形県の庄内地域にある鶴岡市・庄内町・三川町の8農協が、平成7年に合併して誕生した広域J Aです。

主な店舗・事業所は、
本所（鶴岡市・藤島地区）
温海（鶴岡市・温海地区）
北部（庄内町）
藤島（鶴岡市・藤島地区）
三川（三川町）
羽黒（鶴岡市・羽黒地区）
南部（鶴岡市櫛引・朝日地区）の7つの本支所にて事業を展開。

日本海や出羽三山など、雄大な自然に囲まれた庄内平野は、稲作を中心とした米どころ。庄内柿・枝豆・長ネギの主力品目の他、山ぶどうを使ったワインづくりを行う等、地域の風土色ある農畜産物を生産しています。

このように、農業を通じた地域社会の発展を目指す理念のもと、ブランド力によるPR・販売により、農家の所得増大・持続可能な営農を支援することが農協の役割です。



ＪＡ庄内たがわの組合員・役職員の状況

(令和7年3月31日現在)

組合員数 (単位： 人)

正組合員数		准組合員数		合計
個人	法人	個人	その他	
10,244	94	7,038	909	18,285

役員数 (単位： 人)

理事		監事		合計
常勤	非常勤	常勤	非常勤	
3	22	1	5	31

職員数 (単位： 人)

	正職員・准職員		臨時職員		合計
	男性	女性	男性	女性	
一般職員	116	114	20	64	314
営農指導員	21	1	8	0	30
生活指導員	0	2	0	6	8
合計	137	117	28	70	352

私たちJA庄内たがわが目指していること

基本理念

私たち庄内たがわ農協は、地域の人々と共に「豊かな農」^{みのり}「豊かな生活」^{くらし}「豊かな大地」^{つち}を実現するため、つねに期待と信頼に応える新たなJAを目指します。

経営指針

1. 自然との共生を図り、安全な農産物を提供します。
2. 地域農業の活性化と魅力ある農業経営を追求します。
3. 地域・利用者からの「声」を大切にし、満足度の高いサービスを提供します。
4. 夢を描き、未来を担う人づくりをすすめます。
5. 公正で誠実な事業を展開し、組織改革を行い、経営を健全化します。



私たち若手職員がＪＡ庄内たがわで活躍しています



藤島支所信用課信用係 長岡 芽依 さん
(令和7年度採用)

新潟青陵大学短期大学部
令和6年度卒

入組して間もないですが、毎日新しいことを覚える中で少しずつ仕事の流れが分かってきてやりがいを感じています。まだ分からないことや慣れないことも多いですが、周りの先輩方に支えていただきながら日々頑張っています。

休日は家族とドライブに出かけたり、友達とランチをしたりしてリフレッシュしています。



羽黒支所 営農課営農係 阿部 稜士 さん
(令和7年度採用)

山形県立東北農林専門職大学付属農林大学校
令和6年度卒

入組してからは分からないことだらけでしたが、上司や先輩が親身になって指導してくださりととても感謝しています。農家の方々は怖いイメージがあったものの、優しい方ばかりでとても安心しています。少しでも早く力になれるように頑張ります。

休日はよくカードゲームの大会に出場しています。人の数だけデッキの内容が違うので対戦していてとても面白いと思います。

共済部保全課長期共済係 石川 萌夏 さん
(令和7年度採用)

山形県立鶴岡中央高等学校
令和6年度卒

入組してまだ2か月ですが、日々新しいことを学び楽しく仕事ができます。世話係の人や上司の方々に教えてもらったことをしっかりと覚え、自分のできることを増やしていきたいです。

休日はお昼まで寝て、夕方から友達と買い物やご飯を食べに行っています。最近の趣味は家でネイルをすることです。



南部支所 営農課 営農係 日向 龍司 さん
(令和7年度採用)

山形県立産業技術短期大学校庄内校
令和6年度卒

学ぶことも多く上司の方々に助言をいただきながら日々業務に取り組んでいます。これからも積極的に業務に取り組みながら色々なことに挑戦し、1つ1つ正確に業務をこなしていきたいです。

休日は、ラーメン巡りやペットと過ごしている事が多かったのですが、最近ではドライブで遠出を楽しむことも多く、日々充実しています。



羽黒支所 共済課共済渉外係 芳賀 愛美 さん
(令和7年度採用)

山形県立庄内総合高等学校卒

日々の業務を通じて、まだまだ分からないことばかりですが、先輩や上司の皆さんが一つひとつ丁寧に教えてくださるおかげで、少しずつ業務にも慣れてきました。

休日は、子どもとの時間を大切にしており、成長に寄り添う時間を持つようにしています。

農家さんでの農作業を体験
(農業研修)



J A 庄内たがわが 行っている事業のご紹介

営農販売部 米 穀 部



生産現場を支える仕事《技術指導と営農相談》米穀・園芸特産・畜産

農家さんへの技術指導・営農相談等を行う営農指導員という専門的な職員が活躍しています。トレサビによる栽培管理・肥料・農薬の相談から経営相談まで、生産現場におけるあらゆる場面において農家さんと向き合い、力強い農業を下支えする農家経営に欠かせない重要な J A 事業です。

農家さんの予約注文を積み上げ、肥料・農薬を大ロットで仕入れ、そのスケールメリットを活かし、安価で良質な資材を提供しています。



生産現場を支える仕事《肥料・農薬の仕入れ・供給》
生産資材・J A グリーン



J A 唯一のワイナリー
《醸造・販売》月山ワイン研究所

朝日地区に自生する山ぶどうを特産品としたワインづくりが発祥。現在、近隣地域でも山ぶどうの他、多種多様なぶどうを使ったワインづくりを行っています。



JA直営の産直施設

集荷・販売

《品質検査・計画販売・有利販売をしています》
米穀・園芸特産・畜産・産直

(お米が消費者の皆さんへ届くまで)
農家さんからお米を集荷し職員が検査。大手卸・小売店等への直接販売を行っています。消費者の方の声を生産者に届け、産地との橋渡しをする役割も農協の仕事です(産地間交流会)。安全・安心の農畜産物を安定的にお届けする大切な仕事として、職員もやりがいを持って業務を行っています。

んめ農マルシェ



JA庄内たがわが行っている事業のご紹介

信用部 愛称は「JAバンク」

JA・信連・農林中金・が行う全国規模の信用事業
《農家・組合員さんの営農・生活資金をサポート》貯金・融資業務

地域の金融機関として、農家・地域のみなさんからお預かりした貯金を、営農・生活資金の貸付を行っています。農業機械等の購入資金を融資する業務を担っています。



共済部 愛称は「JA共済」

《相互扶助による農家・組合員の皆さんの人・財産を守る》普及企画・保全

人・くるま・家の万一の災害・疾病・事故に備えた共済事業。ニーズにあった保障の相談・ご提案をしております。

共済制度の目的は、皆さんの営農・生活を守る事業として位置付けています。



総務部

《女性活躍の推進》



《生活指導》福祉介護

女性部組織の活動（女性大学「あいとスクール」・陶芸・みそづくり体験）による女性リーダー育成。地産地消・食農教育では、地元の米・大豆を使ったみそづくり・親子料理教室をい行う他、フードドライブ活動にも力を入れSDG'sの取り組みも行っています。



《地域の人たちや高齢者の生活・健康づくり支援》

平成27年から訪問介護事業を開始。生活介助・ケアプランによる生活支援を行う他、平成30年からは通所介護事業所をスタート。デイサービスによる健康づくりの場を提供しています。

《JA事業の理解促進》総務

意思決定最高機関である総代会・座談会・理事会等により、組合員の皆さんの意見要望を踏まえた組織づくり・事業展開につなげる役割があります。そのため、JA広報誌「Aito」・ホームページ「もっけだねっと」・SNS等の活用・YouTubeチャンネルの開設し、農業新聞への情報提供等、地域農業・JA事業の理解促進を行っております。



JA庄内たがわ 福祉介護支援センター
『えがお・デ・あいと』（デイサービス）

庄内たがわ農業協同組合

農業協同組合の理念は、「相互扶助」・「自主自立」・「共存共栄」。
持続的な農業・地域共生の未来づくりに向け「農業所得の向上」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」の実現に向けた事業を展開しています。

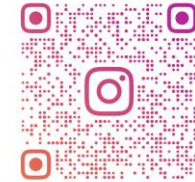


動画のご視聴はこちらから

<https://www.youtube.com/watch?v=VELJv6BjL64>



公式Instagram



JASHONAITAGAWA

公式twitter



〒999-7611

山形県鶴岡市上藤島字備中下 3 - 1

TEL 0235-64-3000 (代表)

FAX 0235-64-5742

HP <http://www.ja-shonai.or.jp>

庄内たがわHP

